

2017年1月26日

各位

株式会社リアルワールド（コード番号：3691）

代表取締役社長 菊池 誠晃

## リアルワールド、AI（人工知能）の画像認識分野の教師データ収集を本格始動 ～クラウドソーシングで教師データを収集。ビッグデータ活用に向けて～

株式会社リアルワールド（代表取締役社長：菊池 誠晃、本社：東京都港区、東証マザーズ：証券コード3691、以下「当社」）は、AI（人工知能）へ学習させるための、画像教師データ※1収集サービスの提供を本格始動いたしました。従来提供してきた音声教師データに続き、画像教師データを提供し、さらに精度の高いAI（人工知能）の開発に寄与してまいります。

### ■急速に発展するAI（人工知能）市場と開発競争の激化

AI（人工知能）市場全体の市場規模は、2020年には23兆638億円、2030年には86兆9,600億円と、非常に高い成長が予想されています。※2

近年、ディープラーニング（深層学習）と呼ばれる分野の研究が急速に進んだ結果、AI（人工知能）の音声認識や画像認識など、学習能力が飛躍的に向上しており、より賢いAI（人工知能）の開発を目指し、開発競争は激しさを増しています。

### ■クラウドソーシングを活用したAI（人工知能）の画像教師データを収集



人物の認識



物体の認識

当社は、人や物などの被写体を指定した情報を提供しています。クライアントが従来使用しているシステムを変更することなく、当社約1,000万人の会員への繋ぎ込みを行い、短期間で大量のデータを収集することが可能です。

人の画像認識については、人だけではなく、顔、身体、手、足など、人体のさまざまなパーツの指定が可能となっており、同時に性別、年代、動作などのタグ付けを行うことができます。

物の画像認識についても同様に、パーツの指定やタグ付けを行うことができ、よりAI（人工知能）の学習の幅を広げることが可能です。

このような画像教師データは人や物の最適配置の分析、車の自動運転性能の向上など、日常のさまざまな場面で活用するAI（人工知能）エンジンへの応用が可能です。

## ■今後の展望と AI（人工知能）産業の成長

AI(人工知能)の活用分野は、EC サイトなどの IT 領域から普及が始まり、今後は IoT(Internet of Things) との連携により、運輸・製造・生活分野など、さまざまな産業分野で成長していくと考えられています。

そのような中、約 1,000 万人の会員数を保有する当社は、AI（人工知能）分野では音声・画像教師データの提供が可能であり、大量の教師データを短期間で収集することが可能です。

今後、さらなる AI（人工知能分野）でのビッグデータの活用と、人工知能関連産業の技術的な発展に寄与し、事業展開してまいります。

## ■クラウドソーシングサービス「CROWD（クラウド）」

<https://www.realworld.jp/crowd/client/>

※1 教師データとは、AI（人工知能）へ学習させる際に用いるデータのこと

※2 EY 総合研究所「人工知能が経営にもたらす「創造」と「破壊」2015」より

## ■株式会社リアルワールド 会社概要

時間や場所に関係なく、自分のペースで働くことができるクラウドソーシングサービス、ネットショッピングやサービスの利用でポイントを貯めることができるクラウドメディアサービス、貯めたポイントを現金や電子マネーに交換することができるポイントエクステンジサービスを運営しております。

※クラウドソーシングとは

群衆（crowd）と業務委託（sourcing）を組み合わせた造語であり、インターネットを通じて不特定多数の人に業務を委託する仕組みのことです。

社名	株式会社リアルワールド
代表取締役社長	菊池 誠晃
所在地	〒106-6033 東京都港区六本木一丁目 6-1 泉ガーデンタワー33F
設立年月日	2005 年 7 月 29 日
事業内容	クラウド事業・フィンテック事業

以 上

### 【当リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社リアルワールド AI 商品担当：上田

TEL:03-5114-3580 Email:ueda\_appointment@realworld.jp

株式会社リアルワールド IR/PR 担当：廣永

TEL:03-5114-3580 Email:pr@realworld.jp